

# 「フィールド技術者によるウイルスの持ち込み防止」徹底について

2010年7月13日  
社団法人 日本半導体製造装置協会  
サービス専門委員会

本件はフィールドサービス技術に対する“注意喚起”の通知です。

## 1. 経緯

サービス専門委員会が主催するデバイスメーカー様との技術交流会にて、デバイスメーカー様より、「フィールドサービス技術者が持ち込むPC(メンテナンス用、その他用途にて装置に接続するPC)或いはメディア媒体(USB、CD、等の各I/Fに接続する媒体)を通じて、生産ラインに設置しているPCへのウイルス感染事例が毎年発生し、大きな影響を受けている。業界をあげて“ウイルスの持ち込み防止”に取り組んで欲しい！」との要望を受けた。

## 2. 内容

・各社にてウイルス感染に対するセキュリティを設けているが、未だ不十分であり且つ運用面において周知徹底が及んでいない。

## 3. “注意喚起”

・各社にてウイルス感染に対するセキュリティの確実な運用を再度、徹底して戴く様お願い致します。

☆具体的には、下記の対策が必要と考えます。

- ① 社内のセキュリティの構築、徹底ならびに教育
- ② サーバーのセキュリティ対策
- ③ PCのセキュリティ対策
- ④ USBメモリー等の可搬メディアのセキュリティ対策

## 4. 参考資料

・具体的な対策事例については、JCSA (Japan Computer Security Association) のHPを参照下さい。

URL: <http://www.jcsa.or.jp/index.html>